



## 事故のない冬休みに そしてよいお年を！

数多くの行事があり、長いと感じられた2学期も今日で終了し、明日からは、生徒たちにとって待ちに待った18日間の冬休みに入ります。(昨年より2日間長くなります。)

2学期は、大きな事故もなく、生徒たちの文武両面にわたるすばらしい活躍が見られました。生徒たちの頑張りはもちろん、保護者の皆様のご理解とご協力によるものと、心より感謝申し上げます。

冬休み期間中には、クリスマスや正月など社会的な行事もあり、気ぜわしく落ち着かない時期を迎えますが、規則正しく事故のない生活を送ることができるようご協力をお願いいたします。

希望に満ちた新年(酉年)を迎えられるようご祈念申し上げます。

## ◇面接練習が始まりました！

3年生は、冬休み明けから実施される高校受験に向けて、面接の練習が始まりました。ほとんどの高校で面接試験を実施しており、個人面接か集団面接かのどちらかになります。生徒たちにとっては、初めての経験であり、緊張して練習に臨んでいるところです。また練習を通して、受験生らしさを感じられるようになってきました。ご家庭でも練習の機会を作っていただければと思います。



## ◇愛寿園を訪問してきました！

16日(金)の午後に福祉部の生徒8名(2年)が、愛寿園を訪問し、クリスマスカードのプレゼントやハンドベル演奏を行い、おじいちゃんやおばあちゃんに喜んでいただきました。始めは緊張しましたが徐



々に慣れ、多くのお年寄りの方々と交流を深めてきました。

## 《二中学生の活躍》

- 「家庭の日」作品コンクール  
優良賞 桑原 茉綸(2年)
- 福島県声楽アンサンブルコンテスト  
銀賞 須賀川二中C、須賀川二中A
- 吹奏楽アンサンブルコンテスト県南支部大会  
銀賞 木管五重奏  
打楽器三重奏  
クラリネット五重奏
- 福島県中学校インドアソフトテニス大会  
男子団体 3位(東北大会出場)  
女子団体 3位

## 全国中学生人権作文コンテスト

今回の全国中学生人権作文コンテストにおいて、本校生徒の作品が評価され、学校に対して法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会より感謝状をいただきました。

## 全国人権作文受賞報告！

21日(水)の午後4時から須賀川市役所において、本校1年の須田日菜子さんが、全国中学生人権作文コンテストでの法務大臣政務官賞の受賞、県での最優秀賞・福島地方法務局長賞受賞の報告を行いました。



市長さんや教育長さんから、お祝いや賞賛の言葉をたくさんいただきました。



## バドミントン東北大会出場報告！

16日(金)の午後4時40分から須賀川アリーナにおいて、本校1年の上田彩乃さんが、教育長さんに東北大会の出場報告を行いました。

福島県中学生新人バドミントン大会で女子シングルス5位に入賞し、今月26日から青森県黒石市で開催される東北大会に出場となります。



## YKT(雪かき隊)初始動!

14日(水)の朝、今シーズン初めての本格的な積雪があり、YKT(雪かき隊)が初始動となりました。早い生徒は7時20分には除雪を始め、玄関前や校門から校舎までの通路などを、きれいにしました。

YKTは、生徒会の呼びかけにより組織され、今年度は100名に近い生徒がボランティアで活動することになります。

これから本格的な冬に向かい、雪の日が予想されます。今後の活動に期待しています。



## スマホ・携帯電話・ゲーム機の危険性!

使い方は本当に大丈夫でしょうか?

スマートフォンや携帯電話、ゲーム機などの利用により、使用時間やSNSで通話する相手の人数などで、心配な状況になっています。昼夜逆転などの生活習慣の乱れや不特定多数との通話や通信はトラブルの原因にもなっています。便利な機器であることは間違いありませんが、誤った使い方や不用意な通話・通信によっては、危険性の高いものであることを認識させてください。各家庭には、生徒を通してお願いの通知を配付しました。ご覧になっていただき、右記の点などについて再確認をお願いいたします。子ども達を事故から守るためにも、よく話し合ってください。

### ☆続・大村先生☆

前号で、昨年ノーベル賞を受賞した大村智先生の話に掲載しましたが、次のような話もあります。

小さい頃の大村先生は、祖母に面倒を見てもらっていました。その祖母からいつも聞かされていた言葉は、どちらが世の中、人のためになるか、分かれ道に立ったときは、人のためになることをやれということです。大きな決断をするときには、この言葉を思い出し、行ってと言います。

また、「富士山が高いのは広大な裾野があるから」という大村先生の言葉があります。富士が日本の山であるために広大な裾野が必要のように、志の高い仕事のためには多くの人と幅広い経験、そしてたくさんの知識が必要ということです。

※参考にしたものです。

①法令、モラル、マナーをしっかりを守る。

②自分はもちろん、友人・知人の個人情報(写真も含む)に関する書き込みは行わない。

③次のような情報を発信しない。

- 他者を中傷する、または侮辱するような情報
- 人種、思想、信条等を差別、あるいは差別を助長させる情報
- 違法、もしくは不当な情報、それらをあおる情報
- 公共ルールやマナーに反する行為をアピールする情報

### ☆☆☆ 心の窓 ☆☆☆

人は時として、他人のことがうらやましくなったり、よく見えたりすることがあります。「隣の芝生は青い」という言葉もあり、他人のものは何でもよく見えるものです。また前号で「虫のいいこと」について紹介しましたが、楽をして大きな成果を上げることなど、甘い考えと言わざるを得ません。日々の努力の積み重ねこそが成果につながっていくと、心に留めておきたいものです。機関誌「PHP」からの一篇を紹介いたします。

### ものの道理

人間お互いに落ち着きを失ってくると、他人の庭の花が何となく赤く見えてきて、コツコツまじめにやっているのは自分だけ、人は皆濡れ手でアワ、ラクをしながら何かボロイことをやっているように思えてなくなる。だから自分も何か一つと思いがちだが、そうは世間は許さない。

人情として、時にこんな迷いをもつのも無理はないけれど、この世の中に、決してボロイことはないのである。ラクなことはないのである。あるように見えるのは、それはこちらの心の迷いで、本当はどなた様も、やはり一步一步地道に積み重ねてきた着実な成果をあらわしておられるのである。

だから、努力もせずに濡れ手でアワみたいなのをやってみても、それは虫がよすぎるというもの。一時はそれで過ごせても、決して長続きはしない。結局は失敗ということになる。これが、ものの道理であって、この道理をはずれた望みを持つというのは、それこそ欲が深いというものである。

欲が深いは失敗のもと。やはり、ものの道理に適した道を、一步一步あゆんでゆきたい。